



世帯数	5,969戸
人口	14,249人
(平成30.9.1現在)	

第13回

寿きずなの森フェスティバルが 開催されました!!

松本市の鉢伏山西側中腹にて7月16日(月)に『第13回寿きずなの森フェスティバル』が開催されました。この日の市内は最高気温が35度を超える猛暑日でしたが、フェスティバル会場のカラマツ林の木陰では時折涼風も吹き、家族連れなど550人がトレッキングや木工教室などを楽しましました。このフェスティバルは平成17年に「イベントを通じて地域の山としての認識と山林保全の大切さを啓発すること」を目的に始まったもので、回を重ねるごとに内容も充実し近年では参加者も500人を超える地区を代表する大きな行事に定着してきました。

当日は実行委員会の皆様による木工教室やバームクーヘン作り、ホットドック作り、遊具を使った山遊びにきずなの森トレッキング等が行われ、豚汁の無料配布と併せて、それぞれのブースは大盛況でした。またフェスティバルを盛り上げるため、寿小学校金管バンドや筑摩野中学校合唱部をはじめとする各団体による森林コンサートも行われました。

前日から開催にあたり準備した役員の皆さん、今年もボランティアとして参加された筑摩野中学校CSふたむらの生徒の皆さん、更には、会場内及び山中において交通規制にあたられた安協の皆さんも来年の『寿きずなの森フェスティバル』に参加してみたいかがでしようか。

【館報編集委員 百瀬 肇】



寿きずな子ども会も大活躍!



間伐材を使った
名札づくりも行いました



実行委員長の
あいさつでスタートしました



大人気のバームクーヘンづくり



筑摩野中学校合唱部による
オープニングセレモニー



寿小学校金管バンドの演奏



松本ケーナサークルによる
素晴らしい演奏



竹淵祭囃子保存会による
力強い祭囃子



寿小学校4年生による
「演舞：信濃の国」

わがまちこの人



寿地区防災部長
たいら 政輝 さん

◆第5回寿地区防災訓練◆

9月2日午前8時地震発生、寿地区で震度6強を想定しての訓練が行われました。

地区災害対策本部(寿公民館大会議室)にて、平防災部長を追った。

○7時45分ころ

松本市同報系デジタル防災無線の設備故障で、7時30分と8時の放送ができないことが判明。

○8時 平防災部長の挨拶

「無線の故障というトラブルは、ある意味本番ではありえないこと、日頃から訓練をしていないと「いざ」という時に役に立たない。今回は防災意識の高揚のためにやります。訓練開始。」
○町会から本部への情報伝達訓練を行ない、各町会から続々と連絡が入ってくる。
○9時45分 全ての町会からの連絡が終了。

○平防災部長からの報告

「安否確認に参加した人は、約8,700人(60%)。もっと大勢が参加できるように意識の高

揚に努めていきたい。また来年は、避難所の開設訓練をした」と報告があった。

◆訓練後、感想を聞いてみた。

町会の防災用品や訓練の内容に、バラつきを感じるので、レベルの統一と更なるレベルアップを図っていききたい。

◆平政輝氏経歴◆

・昭和19年1月

・岩手県花巻市生まれ

・横浜の工場へ就職、名古屋へ転勤、平成5年松本へ転勤

ふるさとによく似ていると平成6年現在地に定住

・小池町会役職履歴

副町会長H21～2期4年

公民館長H23～1期2年

町会長H26～1期2年

・寿地区役職履歴

副町会長の時、防災部長

専任防災部長H30

◆平氏の人物◆

町内公民館長、町会長と小池町会の重責を全うされ、さらに、「私はお祭り大好き人間」と公言し色々な行事の中で楽しく場を盛り上げていたことが印象的でした。

またゴルフは年5～6回はされるそうです。小池町会のゴルフ大会もまもなく100回を迎えます。ゴルフ好きな方は是非誘ってあげてください。

【館報編集委員 清水 壽雄】

寿町会夏祭り特集

白川 8/14 白川町会夏祭り

百瀬 8/12 百瀬町会盆踊り

小池 8/14 小池町会納涼祭

赤木 7/29 赤寿会との交流会

竹瀬 9/2 防災訓練

下瀬黒 8/1 青山様・ほんぽん

上瀬黒 9/2 防災訓練「災害食講習会」

白檜 8/2 小学生夏休みお楽しみ会

寿田川 7/21 寿田川町会夏祭り

竹原町 8/5 青山様・ほんぽん

寿田町 8/4 寿田町町会夏祭り

豊町 7/29 豊町町会はりこ祭り